

# らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で  
お年寄りの人権を守ります。

その方らしい生活が出来るよう応援します。

最後までお世話させていただく準備ができています。

特別養護老人ホーム楽陽荘 平成29年3月号 NO. 283

## < 洗心会ボランティア >

2月20日、柞田老人会女性部、洗心会の皆様がボランティアに来て下さり、朝早くから園内のお掃除やオムツたたみをして下さいました。長年にわたり奉仕活動に来て下さり本当にありがとうございます。お掃除にしてもオムツたたみにしても手際がよく、またお年寄りとの会話もお上手で、職員は感心するばかりでした。私たち職員も皆様のようにコミュニケーションが上手にとれるようにと思っています。ありがとうございました。



## < 節分 >

2月3日、節分の日に園内から「鬼は外、福は内！」と大きな声が響き渡りました。お年寄りは、手にいっぱいのお豆を握りしめ、鬼に向かって力強く投げられ、邪気を追い払われていました。その後、豆を口に入れられ「こりゃ固いわ」と出しながら「1年元気で過ごせたらええなあ」と笑顔で願われておりました。



## < 市老人クラブ連合会慰問 >

2月8日、市老人クラブ連合会から各地区の会長さん達20人が楽陽荘に来られました。お年寄りとのご挨拶の後、演芸で慰問して下さいました。歌や踊りなどは楽陽のお年寄りが一緒に歌ったり手拍子で合わせられる曲を選曲して下さいだったので大いに楽しむ事が出来ました。

お年寄り同士でお知り合いのお方もおられ、久しぶりのご挨拶も交わされ素晴らしい一日になりました。お土産も頂きありがとうございました。



## < 津波等水害想定避難訓練 >

2月13日、南海地震が発生したと想定して地震津波等の水害訓練を行いました。1階、デイサービス及びグループホームのお年寄りを2階の娯楽室へ避難誘導しました。火災避難訓練とは救助方法が異なり、水害では1階から上の階へ昇って行かなければなりません。今回は車椅子利用者と歩行者の避難経路を決めて現場指揮者の指示に従い行いました。南海地震の事を考えるだけで身体中が震えるほど恐ろしいです。

職員全員が常日頃より防災意識を持ち過ごしていきたいと思えます。

## < 編集後記 >

寒暖の差が激しかった2月でしたが冷たい風の中にもふっとやわらかな春の匂いが感じられる今日この頃になりました。

季節の変わり目は、お年寄りの体調管理が難しい時期です。体調を崩さないように十分に気を付けて参ります。ご家族の皆様もどうぞ自愛下さいませ。